

異常ノ二ルー著名セル實驗最近テ於ニ室習實

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/2297/38289 |

● 實習室ニ於テ最近實驗セル

著明ナル一二ノ異常

解剖學教室 中野鑄太郎

其一、縫匠筋ノ異常 (第一圖)

腸骨前上棘及肉質ヲ以テ深ク棘下ノ骨面ヨリ起リ大腿前側ヲ下内方ニ向フテ下降スルハ常規ノ如シ左レト其停止ハ頗ル奇異ニシテ未タ成書ニ見當ラサル所トス則チ筋ノ上部ハ扇散セル纖維ヲ以テ一部ハ深ク大腿骨粗線ノ内側唇ニ附着シ淺在纖維ハ自余ノ下部ト共ニ漸次一ノ破格腱條ニ倚着シ尋常ノ如ク脛骨ニ達スルコトナクシテ大腿骨内上髁ヨリ一ノ粗ノ上ニ於テ最下ノ纖維ハ既ニ弓形線ヲ畫キテ終了スルコト是ナリ此破格腱條ハ大腿廣筋膜ノ一部ニシテ上ハ恥骨筋膜ヲ經テ恥骨結節ニ至リ下方ハ縫匠筋ノ纖維ヲ受ルニ對シ漸ク増強シツ、大腿前側ノ内緣ニ沿ヒ内側股筋縫腿ト合シ終ニ内上髁ニ至リテ茲ニ附着シ尙延テ脛骨内髁ノ上ニテ其部ノ筋膜ヲ強成ス故チ以テ大腿廣筋膜ノ大臀筋及股鞘張筋停止ニ由リテ強メラレタル外側ヲ腸脛靭帶ト稱スルニ似ヒ今之レヲ假リ恥骨内靭帶ト名ケン但シ素ヨリ之レ獨立ノモノニアラス全然廣筋膜ノ一部ニシテ内筋間中隔ハ之レニ連續ス此他筋ニ係ル著シキ異常ナシト雖トモ長内轉筋ノ全ク缺如スルコトハ注目スベキコトナリ蓋シ下ニ述ブレカ如キ尿管ノ經過ヨリ看レハ此異常靭帶ヲ以テ本筋ヲ代表スルモノト看做シ得ンカ

其二、右ニ關スル股動靜脈經過ノ異常

ポーパルト靭帶ノ下ヨリ出テタル股動靜脈幹ハ其經過及相互ノ關係ニ於テ

ハ敢テ常態ト異ナルコトナキモ外股輪ノ部ヨリ淺ク廣筋膜ノ上ニ顯ハレポーパルト靭帶下約一〇糎ノ部ヨリ漸次筋膜ヲ穿チ一二糎ノ所ニテ上記異常靭帶ヲ内後下ニ繞リ内轉筋腱鞘(内轉筋管ニ相當ス)内ヲ下降ス但シサヘナ神經ヲ伴フコト常規ノ如シ左レト此管ハ縫匠筋異常ナルガ爲ニ只上記異常靭帶トス内轉筋ノ間ニ橫架セル腱膜ヨリ成ルガ故ニ尿管ノ經過ハ甚々淺ク只圓滿ナル内側股筋内緣ニ沿フテ走ルノミ而シテ内轉筋管斯ク淺在ナルカ故ニ膝關節靜脈ノ上部モ亦タ從テ甚々淺ク位シ内轉筋孔(内轉筋管下端)ハ大腿骨ニ凭ラスシテ内側股筋内緣ニ近ク存在シ大腿骨粗線ヨリ二、五糎ヲ算セリ

股動脈ハ敢テ異常的小ナルヲ覺ヘス左レト謂ユル代償血管トスル處ノ坐骨神經動脈ハ頗ル著明ニシテ膝關節ニ於テ(上部ハ反テ小ナルモ穿孔動脈ニ由テ強メラル)膝關節動脈ノ約三分一大ヲナシ膝關節ノ中央下ニ於テ彼是吻合シ一幹トナレリ

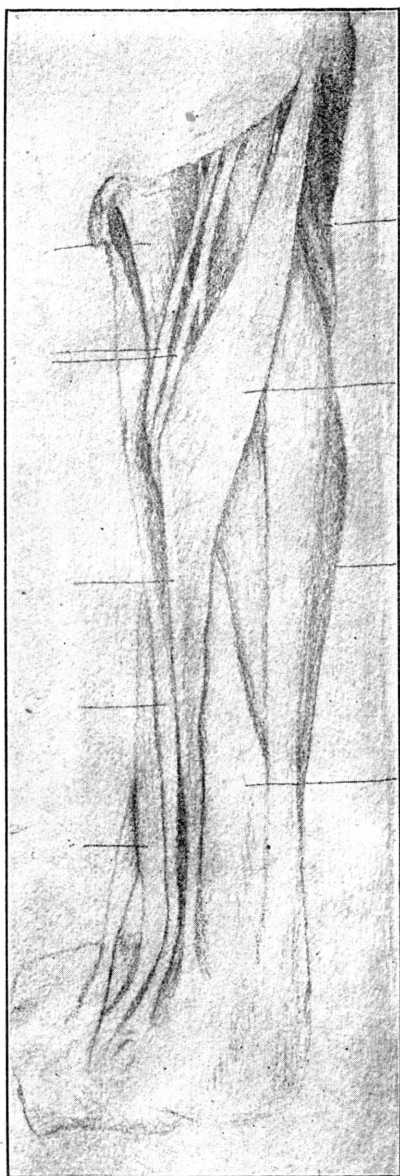
其三、上臑ニ於ケル異常ノ筋 (第二圖)

之レ甚々奇異ナル筋ニシテ三角筋停止端ノ下約三糎ニ於テ外筋間靭帶上臑骨外緣次テ外上髁及之レヨリ起レル長短腕伸筋起始處ヨリ數多ノ扁平筋纖維ヲ以テ起リ上部ハ斜メニ内上方ニ中央ハ平横ニ下部ハ内下方ニ向ツテ走り逐次一ノ異常腱條ニ停止シ以テ長徑二〇糎ヲ算スル處ノ一ノ菱形扁平半羽狀筋ヲ形成シ内臑筋ヲ外方ヨリ被フナリ此腱條ハ三角筋前緣ヨリ起リ下端ハ外上髁ノ高サニ於テ直ニ較々短小ナル腕伸骨筋ノ起始ヲ爲シ又長短腕伸筋モ起始處ノ一部ヲ之レニ發ス本筋ノ上緣ハ半月形ノ遊離線ヲ畫キ腕伸骨神經ハ之レヨリ深部ニ入り本筋ニ細枝ヲ與ヘツ、本筋ト内臑筋ノ間チ

第一圖

過キテ尋常ノ如ク前膊ニ出ツ故ニ本筋ハヤ、膊撓骨筋ノ上部ニ一致シタル
 部位ヲ占領スルモ纖維ノ行走ハ上記ノ如ク全ク之レト異ニシテ彼是相關セ
 ス故ニ又膊撓骨筋ハ直接外上髁及上膊骨外縁ニ關係ナク此異常筋ノ停止ヲ

ヒ漸ク著ハレ肘關節約一六〇度ノ伸張ニ於テ最モ高起シ且關節ハ之レヨリ
 伸展セス去レト廻前廻後ノ運動ハ敢テ妨ケナシ又此異常筋ヲ上膊ノ外側ヨ
 リ見レハ一見恰モ三頭膊筋内頭ノ連續ナルカ如シト雖トモ然カモ外筋間韌



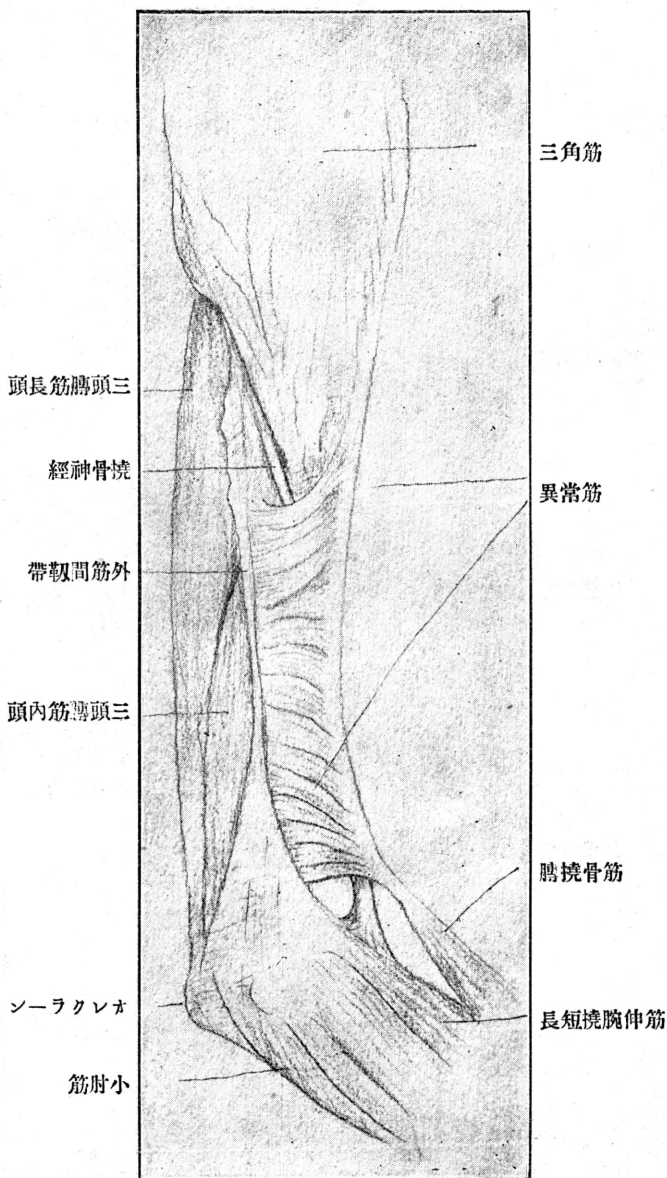
受クル處ノ長キ腱條ヲ以テ遠ク三角筋ヨリ起ルモノト看做スベク而シテ皮
 上ノ外觀ニ於テ肘部ノ外側ニ上膊ヨリ前膊ニ亘レル隆起ヲ呈セルハ全ク膊
 撓骨筋ノ經過ヲ示スモノニシテ肘ヲ屈スレハ隆起自ラ消滅シ伸張スルニ從

帶及上膊骨外縁ヲ以テ全ク彼是分界セラル故ヲ以テ異常筋ノ収縮ハ膊撓骨
 筋ヲ緊縮シ之レカ爲ニ肘關節ノ伸展ハ益々妨ケラル、モノトス
 以上三項ハ共ニ同一ノ屍体ニ於テ發見セル處ニシテ而カモ左右兩側殆ト同

一ノ異常ヲ呈セリ其ハ二十歳ノ男性(屍体番號五六五)ニシテ本文述ヘタル
 外尙右側ノ内足屈ヲ有シ畢丸ハ左右トモ腹内ニ止マレリ去レト外生殖器ハ
 發育佳良ニシテ陰囊モ之ヲ按擦スルニアラサレハ虚實ヲ知ル能ハス(本屍

一、縫匠筋ハ全ク缺クコトアリ又ハ二分シ其一分ハ大腿骨ニ停止シ又ハ大
 腿筋膜或ハ膝蓋下靭帯ニ移行スルモノアリ又本筋ニハ横腱畫アリテ分斷
 スルモノアリ又恥骨接合ノ附近ニ於テ恥骨ヨリ副根ヲ取ルコトアリ

圖 二 第



ハ病理解剖ヲ行ハレシ後受領セルヲ以テ内臟等ノ異狀有無ハ知ル可ラス)
 上記異常ニ多少關係アル先例ヲ掲グレハ

二、股動脈幹ハ甚小ニシテ既ニ膝下ニ終リ坐骨神經動脈之レニ代リ大腿後
 側ヲ降り膝關節動脈及下腿動脈トナルモノ、股動脈幹重複シテ謂ユル血管

島ヲ造ルモノ、更ニ數種アリ關係ナキヲ以テ略ス

三、三頭膊筋異常ノ先例種々アリト雖トモ類似セルモノ全ク見出セス、三角筋及内膊筋ニ於テモ亦タ然リ

四、膊撓骨筋ハ全ク缺クコトアリ又ハ二部ニ分カレ停止部ニ於テ甫メテ合ヘシ其一頭ハ内膊筋ヨリ分カル尙種々アルモ全ク關係ナキヲ以テ省略ス其ノ斯ノ如ク教室ニ備フル文献中ニハ少シク類似スルモノヲモ見當ラヌ故ニ本文掲ケタル異常ハ少クモ最モ稀有ニ屬スルモノナラン。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

校内雜報

● 剣道大會記事 (二月二日)

嚴寒を冒して午前七時半吾が家を出づ寒氣肌に泌ク凍雲低ク空も蔽ひ天候今より甚だ氣遣はし果然九時過ぐる頃より白片霏々として驟へり吹尺を辨ぜず行人をして惱ましむると一方ならず出席如何と心細し
定刻九時は來れり委員だに未だ全く集まらず十一時に近き頃漸くに二、三十名の會員本校なる食堂兼扣室假道場目懸けて集ひ來れり部長宮田先生堀師範既に一時間餘以前より開會遲しと待たれたり會場の設備萬端遺憾なくかくして午前十一時一本勝負を以て開會す。

一本勝負

林 野

林(鼎)

武 田

佐 野

川 名

鈴 木(守)

水 島

園 井

菅 井

小 川

三本勝負

洞、洞(中) 神 谷 林

面、洞(佐) 川 北 野

洞、洞(水) 小 堀 越

洞、面(早) 鈴 木 藤

○八 島
○卷 野
○吉 原
○鈴 木(信)
○森 本
○川 北
○宮 森
○稻 下
○福 田

○福 田

○橋 田

○森 田

○宮 下

○川 森

○小 手、洞(野) 示 村 澤

○小 手、洞(神) 小 神 川 谷

×(八) 松 島 田

正に十二時半黑板には左の文字を掲げられたり、外には降雪小止み無し午前の來賓國下、吉見、山田、杉山各師範

三十分間休憩、午後一時より再開

午後に至りて高安會長下平理事阿部前部長等も出席せられ來賓も續々參集せられ會員漸く増加せり一時半一同着席再び勝負左記の順序にて進行せり

寒稽古皆勤證書授與